

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成20年11月27日(2008.11.27)

【公開番号】特開2007-139792(P2007-139792A)

【公開日】平成19年6月7日(2007.6.7)

【年通号数】公開・登録公報2007-021

【出願番号】特願2006-346801(P2006-346801)

【国際特許分類】

G 0 1 N 35/00 (2006.01)

【F I】

G 0 1 N 35/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成20年10月2日(2008.10.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

検体を測定するための測定部を備えた分析装置用のユーザインターフェイスであって、ユーザからの入力を受け付ける入力部と、表示部と、

検体の測定を行うために使用される測定画面、試薬の交換に使用される試薬交換画面、分析装置に記憶されている分析結果を表示する記憶検体画面、精度管理を行うために使用される精度管理画面、および分析装置の保守に使用されるメンテナンス画面を表示するための各リンクボタンを含むメイン画面を表示部に表示させる第1表示制御手段と、

入力部によりメイン画面に表示された各リンクボタンのうちの一のリンクボタンの選択を受け付けた場合に、選択されたリンクボタンに対応する画面を表示部に表示させる第2表示制御手段と、

記憶検体画面、精度管理画面およびメンテナンス画面が、階層メニューを表示するためのメニューボタンを含んでおり、記憶検体画面、精度管理画面およびメンテナンス画面のうちの一の画面が表示部に表示されている場合において、入力部によりメニューボタンの選択を受け付けたときに、階層メニューを表示中の画面上に表示させる第3表示制御手段と、を備え、

測定画面、試薬交換画面、記憶検体画面、精度管理画面およびメンテナンス画面がそれぞれ画面上部の第1領域、画面下部の第3領域、および第1および第3領域の間の第2領域からなり、

第3表示制御手段は、記憶検体画面、精度管理画面またはメンテナンス画面が表示部に表示されており且つ表示された画面においてメニューボタンの選択を受け付けたときに、階層メニューを表示中の画面の第2領域上に表示させる、分析装置用ユーザインターフェイス。

【請求項2】

分析装置の電源を投入すると、表示部に測定画面を表示させる第4表示制御手段を備え、測定画面はメイン画面を表示させるためのボタンを含む請求項1記載の分析装置用ユーザインターフェイス。

【請求項3】

試薬交換画面、記憶検体画面、精度管理画面およびメンテナンス画面が、メイン画面を

表示させるためのボタンを含む請求項 2 記載の分析装置用ユーザインターフェイス。

【請求項 4】

記憶検体画面、精度管理画面およびメンテナンス画面はそれぞれ第 3 領域にメニューボタンを含む請求項 1 乃至 3 の何れか 1 項に記載の分析装置用ユーザインターフェイス。

【請求項 5】

測定画面は、検体の測定を開始するための測定開始ボタンを第 1 領域に含む、請求項 1 乃至 4 の何れか 1 項に記載の分析装置用ユーザインターフェイス。

【請求項 6】

測定画面は、装置の状態を表示する状態表示部を第 1 領域に表示し、検体番号を表示するための検体表示部を第 2 領域に表示する請求項 1 乃至 5 の何れか 1 項に記載の分析装置用ユーザインターフェイス。

【請求項 7】

メイン画面に表示される各リンクボタンは、それぞれ測定、試薬交換、記憶検体、精度管理およびメンテナンスに関連した絵を表示する画像部を備え、それぞれの画像部の下に、それぞれ測定、試薬交換、記憶検体、精度管理およびメンテナンスを意味する文字を表示する文字部を備えている請求項 1 乃至 6 の何れか 1 項に記載の分析装置用ユーザインターフェイス。

【請求項 8】

階層メニューは、第 1 層と第 2 層とを含み、
第 3 表示制御手段は、

入力部によりメニューボタンの選択を受け付けたときに、選択可能な第 1 メニュー項目を含む第 1 層を第 2 領域上に表示させる第 1 層表示制御手段と、

第 1 層が表示されている場合において、入力部により第 1 メニュー項目の選択を受け付けたときに、入力部により選択可能な第 2 メニュー項目を含む第 2 層を第 2 領域上に表示させる第 2 層表示制御手段と、

を具備する、請求項 1 乃至 7 の何れか 1 項に記載の分析装置用ユーザインターフェイス。

【請求項 9】

メンテナンス画面において、第 2 メニュー項目は、測定部の動作を実行するためのメニュー項目であり、

第 2 層が表示されている場合において、入力部により第 2 メニュー項目の選択を受け付けたときに、第 2 メニュー項目に対応する動作を測定部に実行させる動作実行手段をさらに備える請求項 8 に記載の分析装置用ユーザインターフェイス。

【請求項 10】

記憶検体画面又は精度管理画面において、第 2 メニュー項目は、分析装置の分析結果の処理を実行するためのメニュー項目であり、

第 2 層が表示されている場合において、入力部により第 2 メニュー項目の選択を受け付けたときに、第 2 メニュー項目に対応する分析結果の処理を分析装置に実行させる処理実行手段をさらに備える、請求項 8 に記載の分析装置用ユーザインターフェイス。

【請求項 11】

階層メニューは、第 3 層をさらに含み、

第 3 表示制御手段は、第 2 層が表示されている場合において、入力部により第 2 メニュー項目の選択を受け付けたときに、入力部により選択可能な第 3 メニュー項目を含む第 3 層を第 2 領域上に表示させる第 3 層表示制御手段をさらに具備する、請求項 8 に記載の分析装置用ユーザインターフェイス。

【請求項 12】

表示部がタッチパネル式ディスプレイのディスプレイであり、入力部がタッチパネルである請求項 1 乃至 11 の何れか 1 項に記載の分析装置用ユーザインターフェイス。

【請求項 13】

請求項 1 乃至 12 の何れかに記載の分析装置用ユーザインターフェイスを備えた分析装置。

【手続補正2】**【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0006**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【0006】**

上記課題を解決するため、この発明は、検体を測定するための測定部を備えた分析装置用のユーザインターフェイスであって、ユーザからの入力を受け付ける入力部と、表示部と、検体の測定を行うために使用される測定画面、試薬の交換に使用される試薬交換画面、分析装置に記憶されている分析結果を表示する記憶検体画面、精度管理を行うために使用される精度管理画面、および分析装置の保守に使用されるメンテナンス画面を表示するための各リンクボタンを含むメイン画面を表示部に表示させる第1表示制御手段と、入力部によりメイン画面に表示された各リンクボタンのうちの一のリンクボタンの選択を受け付けた場合に、選択されたリンクボタンに対応する画面を表示部に表示させる第2表示制御手段と、記憶検体画面、精度管理画面およびメンテナンス画面が、階層メニューを表示するためのメニューボタンを含んでおり、記憶検体画面、精度管理画面およびメンテナンス画面のうちの一の画面が表示部に表示されている場合において、入力部によりメニューボタンの選択を受け付けたときに、階層メニューを表示中の画面上に表示させる第3表示制御手段と、を備え、測定画面、試薬交換画面、記憶検体画面、精度管理画面およびメンテナンス画面がそれぞれ画面上部の第1領域、画面下部の第3領域、および第1および第3領域の間の第2領域からなり、第3表示制御手段は、記憶検体画面、精度管理画面またはメンテナンス画面が表示部に表示されており且つ表示された画面においてメニューボタンの選択を受け付けたときに、階層メニューを表示中の画面の第2領域上に表示させる分析装置用ユーザインターフェイスを提供する。

この発明の分析装置用ユーザインターフェイスは、上記のような構成とすることで、操作に不慣れなユーザが簡単に操作することを可能とした。

【手続補正3】**【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0007**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【0007】**

この発明の分析装置用ユーザインターフェイスは、分析装置の電源を投入すると、表示部に測定画面を表示させる第4表示制御手段を備え、測定画面はメイン画面を表示させるためのボタンを含むように構成されていてもよい。

【手続補正4】**【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0008**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【0008】**

また、試薬交換画面、記憶検体画面、精度管理画面およびメンテナンス画面が、メイン画面を表示させるためのボタンを含むように構成されていてもよい。

【手続補正5】**【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0009**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【0009】**

また、記憶検体画面、精度管理画面およびメンテナンス画面がそれぞれ第3領域にメニ

ユーボタンを含むように構成されていてもよい。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

また、測定画面は、検体の測定を開始するための測定開始ボタンを第1領域に含むように構成されていてもよい。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

また、測定画面は、装置の状態を表示する状態表示部を第1領域に表示し、検体番号を表示するための検体表示部を第2領域に表示するように構成されていてもよい。

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

また、メイン画面に表示される各リンクボタンは、それぞれ測定、試薬交換、記憶検体、精度管理およびメンテナンスに関連した絵を表示する画像部を備え、それぞれの画像部の下に、それぞれ測定、試薬交換、記憶検体、精度管理およびメンテナンスを意味する文字を表示する文字部を備えていてもよい。

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

また、階層メニューは、第1層と第2層とを含み、第3表示制御手段は、入力部によりメニュー ボタンの選択を受け付けたときに、選択可能な第1メニュー項目を含む第1層を第2領域上に表示させる第1層表示制御手段と、第1層が表示されている場合において、入力部により第1メニュー項目の選択を受け付けたときに、入力部により選択可能な第2メニュー項目を含む第2層を第2領域上に表示させる第2層表示制御手段と、を具備する構成としてもよい。

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

また、メンテナンス画面において、第2メニュー項目は、測定部の動作を実行するためのメニュー項目であり、第2層が表示されている場合において、入力部により第2メニュー項目の選択を受け付けたときに、第2メニュー項目に対応する動作を測定部に実行させる動作実行手段をさらに備える構成としてもよい。

【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

また、記憶検体画面又は精度管理画面において、第2メニュー項目は、分析装置の分析結果の処理を実行するためのメニュー項目であり、第2層が表示されている場合において、入力部により第2メニュー項目の選択を受け付けたときに、第2メニュー項目に対応する分析結果の処理を分析装置に実行させる処理実行手段をさらに備える構成としてもよい。

【手続補正12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

また、階層メニューは、第3層をさらに含み、第3表示制御手段は、第2層が表示されている場合において、入力部により第2メニュー項目の選択を受け付けたときに、入力部により選択可能な第3メニュー項目を含む第3層を第2領域上に表示させる第3層表示制御手段をさらに具備する構成としてもよい。

【手続補正13】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

また、表示部がタッチパネル式ディスプレイのディスプレイであり、入力部がタッチパネルである構成としてもよい。

【手続補正14】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】削除

【補正の内容】